



教祖140年祭

教区・支部
情報ネット→

滋賀

11月号

天理教滋賀教務支庁
〒520-0807

大津市松本2丁目12番20号

TEL077-532-8054 (FAX 8047)

PCメールアドレス

siga-kyouku@leto.eonet.ne.jp

年祭への ラストスパート

主事 清水純孝



5回にわたり開催された「ようぼく一斉活動日」も無事に終了し、教祖百四十年祭まで残り三か月足らずとなりました。

4回目の「ようぼく一斉活動日」の数日後、「会長さん、別席の願書をお願いします」と声をかけてくれたI君。話を聞いてみると、会社の上司に、教区報の記事を見せながら4回目のようぼく一斉活動日で自分が感謝をしたことを話したところ、大変興味を持ってくださったとのこと。その後も何度か話をするうちに、「一度天理教の話を聞いてみたい」ということになりました。

そこで、一緒に何度かおちばへ足を運び、25日の夕づとめ前に行われていた「おやさと講演会」へお誘いしたところ、そのお話に感激されました。その後もSNSやYouTubeなどで、天理教関係の映像を視聴されるようになって一段と興味を持たれ、このたび別席を運んでくださることになったそうです。私も、おちばでその方とお会いしてお話もでき、このまま順調に席を運んで何とかようぼくになっていただきたいと願わずにはおれませんでした。

また、毎月手紙を添えてお供えを送ってくださるKさん、

「9月25日 電話で申しました通り
2026年1月26日 教祖140年祭、おちばがえりをさせて頂きたく 25日 詰所にて一泊泊まらせて下さい。私も2023年く2025年 色々ありましたが大難が小難とならせて頂き有り難く思っています。とにかく、1月25日(2026年) 無事帰らせて頂くように・・・最近そればかり祈っています。」

(原文のまま)

と、先日嬉しいお便りをくださいました。

親神様・教祖は、いつも私たちを見守ってくださっています。まるで大雨が自分だけに降っているのかと思えるような悲しく苦しいときには、温かい親心で包み込んで、そっと傍に寄り添ってくださいます。また、親の思いとは反対の方へ進んで行きそうな子どもには、決して見捨てることなく、時には厳しく本来の道へと導いてくださいます。さあ今だというときには、「頑張れ」と背中を押してくださることもあるでしょう。親は、前になり後ろになりして、私たちを必ず見守ってくださっているのです。蒔いた種は、必ず親神様・教祖が受け取ってくださっています。親を思う気持ちや行いは、必ず親神様・教祖に届いているのです。

いよいよ年祭へのラストスパート。にいがけ、おたすけに心を尽くし、家族をはじめ身近な人たちへも声を掛け合い、親神様・教祖にご安心いただき、お喜びいただきたいと思えます。

11月26日 立教188年 滋賀教区献米団参

本部よりの連絡

▽「おやさと講演会」について

□たすけ委員会

11月25日（火曜日）は最終回。

講師の永尾教昭先生が、

「おちばがえりをたのしもう」と題として講演されます。

お誘い併せてご参加ください。

▽「天理イチョウ並木歩行者天国（ほこてんり）」について

・期 日 11月29日（土）・30日（日）

・場 所 親里大路のイチョウ並木周辺

※交通規制がありますので迂回が必要です。

▽「奈良マラソン」の交通規制について

12月14日、天理市内をコースに含んで恒例の「奈良マラソン」が開催されます。

交通規制にご注意ください。

・期 日 12月14日（日）

・市内規制時間目安 午前9時40分～午後1時50分



駐車場情報



交通規制情報



ほこ天HP



教区よりの連絡

▽「ようぼく一斉活動日」について

・「報告書」「参加カード」「アンケート」の提出について（再掲）

第5回の「報告書」は、開催後ただちに作成の上、回収した参加カードや教区アンケートと一緒に教区へお届けください。提出締め切りは11月10日です。

・配布物残りの回収について（再掲）

会場へ配布した拝読用の「諭達」、予備の「参加カード」、アンケート用紙、クリアファイルとボールペン等の残りは、12月2日までに教区へご返却ください。

▽第62回滋賀教区献米団参加及び「親里の集い」について（再掲）

【献米】

・期 日 11月26日（水） ・搬入時間 午前9時～10時

・搬入場所 昨年と同様、炊事本部で搬入作業を行います。

・受入係員

支部長（当番は江東、江東南、湖北、西湖）
災救援 学生担当委員会 少年会 青年会

【親里の集い】

・期 日 11月26日（水）

・時 間 午後1時～2時半頃（12時半開場）

・会 場 五講堂（おやさとやかた東左5棟4階講堂）

・記念講演 講師 道友社 社長 諸井道隆先生（山名大教会長）

・受入係員 布教部委員

▽「天理教教会所在地録」頒布申込みについて

立教189年版の「天理教教会所在地録」が来年1月26日に発行されます。PDFファイル版のCDでの頒布となります。各支部で取りまとの上、別途配布の申込書にて支部ごとにお申込みください。

・頒 価 1枚3千円

・申込締切 11月16日（日）（FAX可）

▽令和8年度分 財務帳簿申し込みについて

来年度分の財務帳簿の申し込みを受付けたいします。各支部で取りまとの上、別途配布の申込書にて支部ごとにお申込みください。

・申込締切 11月16日（日）（FAX可）

▽地方委員会の開催について

令和7年度第二回地方委員会を左記の通り開催いたします。

・日 時 12月2日（火）11時（役員会に引き続き）

・議 題 令和8年度滋賀教区予算案 その他

※地方委員の皆様には別途郵送にてご案内いたします。

▽災害復興支援募金について

滋賀教区では、「天理教災害救済のきしん隊基金」への心寄せをお願いしておりますが、本年を以て募金活動を終了させていただきます。

最終の回収日を12月2日といたしますので、期日までに支部でとりまめて、教区へお届けくださいますようお願いいたします。今後の同基金への募金は、天理教災害対策委員会の開設口座へお願いします。

■振込先

● ゆうちよ銀行または郵便局からの振り込み

口座記号番号 00960・5・197968

口座名義 天理教災害対策委員会

●他金融機関からの振り込み

銀行名 ゆうちよ銀行 支店名 ○九九店 種目 当座預金
口座番号 0197968
口座名義 テンリキョウサイガイタイサクイインカイ

▽教務部

▽教区主催「宗教法人実務研修会」のご案内（再掲）

・日時 11月3日（本日） 午後12時30分～14時30分

・会場 教務支庁

・対象 教区役職員、支部長、支部教務担当者、各支部希望者

※詳細は先月教会に配布の案内をご参照ください。

・竹下部長・

▽布教部

▽全教一斉にをいがけデーについて

報告書のご提出ありがとうございました。各支部の活動報告を下段に掲載いたしました。

▽献米団参「親里の集い」会場係員のお願い

布教部員は「親里の集い」において会場の係員をおつとめいただきます。ご協力をお願いいたします。

・集合日時 11月26日（水） 祭典終了後

・集合場所 おやさとやかた東左5棟3階34番教室（係員控室）

▽布教部例会日のお知らせ

・日時 12月1日（月） 午後3時 於・教務支庁

▽社友

▽新刊案内

☆『陽気ぐらしとはー上田嘉太郎 講話集ー』 上田嘉太郎著

11月26日発売 定価 1870円（税込み）

☆『ポスターカレンダー 2026』 A2サイズ 1枚刷り

発売中 定価 200円（税込み）

☆『おやさまのお言葉 日めくり』 壁掛けタイプ

発売中 定価 770円（税込み）

▽おやさと書店「Welcomeキャンペーン」

立教188年 全教一斉にをいがけデー実施報告

支部	日	活動内容	参加人数	配布数
大津	28	戸別訪問・リーフレット配布	教 6 よ17 他 9	1000
	30	路傍講演・神名流し・リーフレット配布	教 4 よ 3	100
江西	28	路傍講演・神名流し・戸別訪問・リーフレット配布	教13 よ30 他 3	1253
	29	戸別訪問・リーフレット配布	教11 よ20 他 3	1477
江南	30	路傍講演・神名流し・戸別訪問・リーフレット配布	教14 よ19 他 4	1010
	28	路傍講演・神名流し・リーフレット配布・清掃	教19 よ30 他 4	1300
	29	リーフレット配布	教16 よ25	1558
江南北	30	リーフレット配布	教14 よ12 他 2	1114
	28	路傍講演・神名流し・戸別訪問・リーフレット配布・他	教22 よ60 他11	1320
	29	路傍講演・神名流し・戸別訪問・リーフレット配布・他	教18 よ65 他 3	1750
江東	30	戸別訪問・リーフレット配布	教 6 よ15	1150
	28	神名流し・戸別訪問・リーフレット配布	教12 よ46 他 6	1375
	29	路傍講演・戸別訪問・リーフレット配布	教 8 よ16 他 1	790
江東南	30	戸別訪問・リーフレット配布	教10 よ28 他 1	835
	28	神名流し・戸別訪問・リーフレット配布	教 8 よ37 他10	900
	29	戸別訪問・リーフレット配布	教 8 よ21 他 2	1100
湖北	30	戸別訪問・リーフレット配布	教 7 よ10 他 1	400
	28	路傍講演・神名流し・リーフレット配布	教10 よ35 他10	1000
	29	戸別訪問・リーフレット配布	教 8 よ15 他 2	400
西湖	30	戸別訪問・リーフレット配布	教 6 よ22 他 1	600
	28	路傍講演・神名流し・リーフレット配布	教17 よ13 他 6	396
	29	リーフレット配布	教 4 よ 9 他 4	1000
	30	リーフレット配布	教 6 よ12 他 3	1094

参加人数欄の凡例（教：教会長 よ：ようぼく 他：その他）

スタンプカードはおやさど書店にて配布。
来店時にスタンプ。3回の来店で道友社グッズが貰えます。
※グッズが無くなり次第終了。

▽「ようほく一斉活動日」の記事の投稿を

各支部で実施された活動記事を「社友の心得」投稿フォームから、道友社にお寄せください。

▽「グラフ天理」520号発行

「グラフ天理」（全教会布教推進月間）520号が発行されましたので、本日（11月3日）配布いたします。

献血推進委員会

▽10月献血実績（9/21～10/20）

☆びわこ草津献血ルーム

江西 3名 江南北 3名

江東 3名

☆献血バス

江西 1名 湖北 1名

★合計

成分 7名

400ml 4名

今月も、大勢の方にご協力頂き、誠にありがとうございました。
どうか引き続きのご協力を、よろしく願います。

▽教区主催「献血推進研修会」のご案内（再掲）

・日時 11月9日（日） 午前10時30分

・会場 教務支庁

・講師 赤十字血液センターより

・対象 支部担当者・青年会・学生会・女子青年

※研修会終了後、懇親会を予定しております。

婦人会

▽婦人会庁舎清掃ひのきしん

・11月（10月29日） 湖北支部 ありがとうございました。

・12月（11月27日） 西湖支部 よろしく願います。

・中西教区主任

青年会

▽献血推進研修会について

・吉岡委員長

■啓発委員会

「一れつきようだい推進研修会」開催報告

10月2日、教務支庁を会場に教区啓発委員会（橋本委員長）主催の「一れつきようだい推進研修会」が開催されました。今回は、本部の顧問弁護士の一人でもある山浦美紀先生より、「ハラスメントについて教会が気を付けること」と題してお話を頂きました。現代社会にあってハラスメント問題は避けて通れない課題であり、どう向き合うのか、何に気を付けてゆくべきなのか等のお話に、参加者一同熱心に学ばせて頂きました。



「献血推進研修会」（献血推進委員会主催）が、11月9日午前10時半から教務支庁で開催されますが、献血への理解を深め献血へ一層の協力を募る上から、青年会の皆さんにも参加を呼びかけております。尚、この日の昼食準備を青年会でさせていただきます。お力添えのほど、よろしく願っています。

▽献米団参ひのきしんについて

・期 日 11月26日（水） ・搬入時間 午前9時～10時
・搬入場所 昨年と同様、炊事本部で搬入作業を行います。
平日のお忙しい中とは存じますが、ご協力のほど、よろしく願います。

少年会

▽立教189年 お年玉教材について（再掲）

「ほんわかスケッチブック」 頒価330円（税込み）

※詳細は、先月教会に配布されたチラシをご覧ください。

▽少年会例会日のお知らせ

・日 時 11月28日（金）午前10時 於・教務支庁

学生担当委員会

▽「学生担当者大会」のご案内（再掲）

・日 時 11月25日（火）午後1時開始（受付12時30分）
・内 容 表統領中田善亮先生お話し／委員長挨拶 など
・会 場 第二食堂
・対 象 教区・直属学担当委員長、委員、支部担当者、学生層育成に携わる方

▽「おせち学生ひのきしん隊」について

・期 間 令和8年1月4日（日）～7日（水）
・定 員 200名
・申込締切 令和7年12月13日（土）
・参加対象 高校生・大学生・短大生
大学院生・専門学校生
「学生生徒修養会 大学の部」募集案内
・期 間 令和8年3月4日（水）～8日（日）

・宮垣委員長・

・藤橋団長・



学修大学要項



節会学生要項



学担大会要項

災救隊教区訓練報告

10月29日～30日にかけて、災害救援ひのきしん隊滋賀教区隊（藪田隊長）は、グリーンパーク思い出の森（高島市）において恒例の教区隊訓練を実施しました。今年は27名の隊員が参加し、草刈りと伐採の二つの現場に分かれて作業を行いました。また今回は、特に青年会員層の参加が多く、訓練を盛り上げてくれました。来年も多くの参加をお願いするとともに、新規の隊員も募集しておりますので、災救隊の活動の上にご協力のほどよろしくお願いいたします。



QRコーナー



布教月報

道友社報



学生担当者報

情報ねっと



布教の家案内

・対象

ようばく民生児童委員
福祉・防災に関心がある方
地域での活動に関心がある方

・会場

グループワーク（防災図上訓練）・質疑応答
301・302・303 研修室
珠洲ひのきしんセンター事務局長
おやさとやかた南第2棟3階

・内容

基調講演 講師 石橋雄一郎氏
天理教實立分教会長
・日時 11月25日（火）午後2時～4時30分（受付午後1時30分）
・「おやさと研修会「防災と教会」災害時あなたなら…」（再掲）

▽「子育てフォーラム」中止します（再掲）

年間計画で「子育てフォーラム」を11月29日に計画しておりましたが、諸事情により中止させていただきます。ご了承ください。

▽道の教職員の集い

・雲出代表・

- ・定員 700名
- ・申込締切 令和8年2月15日（日）
- ・「学生生徒修養会 高校卒業生コース」募集案内
- ・期間 令和8年3月10日（火）～12日（木）
- ・定員 400名
- ・申込締切 令和8年2月15日（日）



学修高卒要項



■婦人会江南支部

立教188年 滋賀教区婦人会
おちば伏せ込みひのきしん

10月26日、婦人会江南支部は「おちば伏せ込みひのきしん」をさせて頂きました。おやさとやかた東左三棟に午後1時に集合し、各階ホールや階段の床モップがけ、椅子や窓ガラスのふき掃除、各階のトイレ掃除等をさせて頂きました。年祭活動の残り三ヶ月を精一杯努めようと、皆さん黙々と作業に取り組んでくださいました。子ども連れの若い方の姿が目立ちました。参加数は、婦人会員47名（内委員長10名）、その他38名の計85名でした。



■ 少年会滋賀教区団

立教188年度 少年会滋賀教区団総会開催

去る10月5日、少年会滋賀教区団総会を中野大教会を会場にとめさせて頂きました。式典では少年会長様のご告辞と中西育成会長様からのお言葉を頂戴し、少年会員は真剣に聞いてくれました。開催にあたり、中野大教会の関係者をはじめ、少年会員へのお声掛けやお力添えを賜りました先生方、また、各会の皆様方にあらかじめ厚く御礼申し上げます。

団長 藤橋光康

● 参加人数は左記の通り

少年会員 109名（内 わかぎ15名）
育成会員 97名 ・ 総計 206名



まあるく つながる アートの森

（募集期間）立教188年10月25日～立教189年1月25日
（展示期間）立教189年3月25日～4月27日
（展示会場）おやさとやかた南右第2棟1階

作品
募集

障害者アート展

主催 天理教障害者協議会

※詳しくは裏面



天理教民生児童委員連盟
おやさと研修会

受講無料
100名
定員

『防災と教会』 災害時あなたなら…

近年、日本各地で地震や洪水などの自然災害が多発しています。能登半島地震の復興はいまだ道半ばであり、南海トラフ地震への不安も増えています。そのような中、いざという時、ようぼく民生児童委員や教会は、地域社会に対してどのような役割を果たすべきなのでしょう。

今回は、被災地において「ひのきしんセンター」を立ち上げ、支援活動に尽力されてきた石橋雄一郎氏を講師に迎えます。石橋氏の体験に耳を傾け、災害時に求められる教会の動き、そしてようぼくだからこそ果たせる役割について共に考える機会とします。

日時

立教188年
11月25日（火）
14:00 - 16:30
（受付 13:30 より）

会場

おやさとやかた南右第2棟3階
301・302・303 研修室

対象

ようぼく民生児童委員
福祉・防災に関心がある方
地域での活動に関心がある方

内容

基調講演 講師 石橋雄一郎氏
天理教寛立分教会会長
珠洲ひのきしんセンター事務局長
グループワーク（防災図上訓練）
質疑応答



問い合わせ

天理教民生児童委員連盟

☎ 0743-63-6161

（布教部社会福祉課内）

✉ kyo-ho-min@tenrikyo.or.jp

お申込みはコチラから ➡



申込み締め切り日 11/15
まで

**第5回（最終回）の「ようぼく一斉活動日」が開催されました。（11月1日or2日）
各会場の様子が写真で報告されました。スタッフの皆さんお疲れ様でした。**



ようばく一斉活動日

フォトニュース



2日 大津支部
滋賀分教会



2日 江西支部
栗太分教会



2日 湖北支部
湖旬生分教会



2日 西湖支部
末廣分教会



教会探訪ルポ あの街 この教会 No.122

なみのおと
波乃音分教会（船場・江西支部）

会長 荻戸将紀
住所 野洲市吉地五一一番地三

広島出身の門田寛造は、大阪に出て鉄工所で働いていたが、ある時、鉄片が目に入った。これを明華分教会の赤木徳之助のおたすけで鮮やかな御守護を頂き、信仰の道を歩み始める。大正12年に別科を卒業すると、熱烈な布教に奔走。昭和4年10月には、大阪市東成区で明浄分教会を設立。その後、戦時下の多事多難な年月をくぐりぬけるも、寛造は昭和24年に68歳で出直す。

同年7月、長男敏雄がお許しを戴いて二代会長に就任し、初代の志を継いで布教に熱誠を注いだ。昭和32年には大阪市生野区に移転し、ますますおた



すけに東奔西走するが、昭和48年に65歳で出直す。

その後、上級明華分教会の前会長赤木千代子が、昭和48年10月に三代会長に就任。教勢の立て直しを図るべく大阪市西成区に移転する。千代子は船場大教会常駐の立場もあつたので、ひと月のうち半分を大教会に、残りの半分を明浄へ住み込んだ。借家の屋根裏を改造した教会は、不自由の極みであったが、昭和60年に辞任するまで人だけに真実を注いだ。

その後、昭和60年12月に四代会長に就任したのは角田彌壽男である。同時に名称を「明京和」と改称し、大阪府門真市大池町に移転した。しかし、高齢の上に身上が重なり、教会長のつとめを果たすことが難しくなつて、昭和63年に辞任。

続いて五代会長に就任したのは、三代会長千代子の次女、赤木美智子である。美智子は三歳で父と死別し、母の手一つで育つた。幾多の事情から、信仰のお陰で今日があることを自覚し、教会長を受ける心を定めた。昭和63年7月、理のお許しを戴いて名称を「明の宮」と改称し、兵庫県神戸市に移転。

美智子は働きながらも、教会に縁のあつた信者に心をつなぎ、教会再建の歩みを進めた。しかし、多難な事情に追われて辞任の止むなきに至る。

幾多の変遷を経て、この教会を滋賀の地へ導いたのは、原田久一郎である。久一郎は、赤木千代子が明華分教会の会長時代に滋賀へ布教に赴いた際、手引きを受けて入信。昭和46年には中主布教所を開設した。千代子会長から教えの薫陶を受けた久一郎は、白熱の布教に奔走し、瞬間に多くの信者を育てた。そして、明之宮分教会の復興を託された際には、素直に親の声に従い、名称を「波乃音」と改称し、平成6年10月には野洲市吉地の現在地に移転し、六代会長に就任した。

この「波乃音」という名称は、船場大教会の梅谷忠雄三代会長が二代真柱様から「波音」とあだ名をつけられた事に由来する。梅谷はるえ三代会長夫人が自ら所長をつとめた「波乃音布教所」が、別の名称で教会となつた際に、特別に譲り受けたものである。

その後、平成7年10月に七代会長のお許しを戴いたのは荻戸恵美子である。荻戸家は、中主布教所時代からの熱心

な信者で、教会の建物も荻戸夫妻の寄進によるもの。特に恵美子は、久一郎の厚い信頼を得ていたもので、後継に抜擢されたのも必然と言えよう。恵美子は10年あまり教会長としての務めを果たし、長男将紀に教会を託した。

平成18年9月に八代会長のお許しを戴いた将紀は、久一郎と母から受け継いだ信仰を胸に、親の声を素直に受けることを信念として、地道な活動を展開している。特に年祭を控えた今の旬は、上級から打ち出される活動方針に従い、おつとめとおさづけ、そしておぢば帰りに余念がない。



写真中央が恵美子前会長と将紀会長

写真は、9月の月次祭を終えて、「全教会布教推進月間」の布教活動として、リーフレット配布に出かけるところ。（教会玄関前にて）

10月 教区日誌

- ／2 主事会、役員会、婦人会例会
一れつきょうだい推進研修会
災救隊滋賀教区隊会議
- ／5 少年会滋賀教区団総会（中野大教会）
- ／6 視察（任命） 北脇分教会
- ／11 教会探訪ルポ取材 近東分教会
- ／25 教区長会議（38母屋）16:00
- ／28 布教部例会 14:00
- ／29 庁舎清掃ひのきしん 湖北支部
- ／29～30 災救隊教区訓練（グリーンパーク想い出の森）
- ／30 広報委員会 15:00
情報交換会（ようぼく民生児童委員連盟）

新任教会長紹介

きたわき
北脇分教会
〔甲賀 江南北〕
教会長 かしわぎ じゅんこ 柏木 純子
奉告祭 11月16日



布教所関係

▽布教所長変更

- きょうたなかみ
・京田上布教所 〔河原町 大津〕
新所長 にしだ ようこ 西田 陽子

11月 行事予定

第5回 ようぼく一斉活動日

- 1日 江南・江南北・江東・江東南
- 2日 大津・江西・湖北・西湖
- ／3 主事会、役員会、婦人会例会
宗教法人実務研修会
- ／9 献血推進研修会
- ／14 教会探訪ルポ取材 甲大分教会
- ／25 学生担当者大会（第二食堂）
おやさと研修会（南右第二棟）
（ようぼく民生児童委員連盟）
教区長会議（38母屋）16:00
- ／26 第60回 滋賀教区献米団参・親里の集い
- ／27 庁舎清掃ひのきしん 西湖支部
- ／28 少年会例会 10:00
- ／29 広報委員会 14:00

◇ 11月開庁時間 午前9時～午後4時

◇ 11月閉庁日 14・21・22・23・25・26

（休日連絡先 ☎ 080-8341-1563 鈴木）

訃 報

・澤 いさ子 氏〔梅谷 江南〕

98歳 小原分教会前会長

10月24日 出直されました

心を合わせて
夫婦寮
徳島教区 夫婦布教寮

要項

期間：毎月1日入寮し、当月末日卒業
（1ヶ月更新、遠方の方前泊可）
寮費（御供）：1万円/月
食費は含まない
募集人員：夫婦一組（子どもについては要相談）
入所資格：夫婦のうち、どちらかがようぼく
入所手続：所定の願書に記載の上、所属教会の会長および、
本人の署名捺印の上、徳島教区に提出下さい
その他：詳細等は、徳島教区にご連絡ください。
担当のものより、折り返し連絡いたします。
徳島教務支庁 088-654-3877

Tokushima Prefecture
Tokushima City

あの人をおぢばに導くのは私だ

**「布教の家」
入寮者募集**

願書受付
立教189年 1月25日～2月25日
天理教布教部 布教一課

立教188年11月26日(水)

新米をおちばへ届けよう!!

滋賀教区献米団参

- 献米受付場所 炊事本部
- 献米受付時間 午前9時～10時迄
- ・各支部の搬入責任者は献米量を報告してください。
- ・係員は午前8時30分迄に集合してください。
- 米農家の減少に伴い現金でのお供えもお寄せ頂いておりますが、少しでも近江米を現物でお供えしたいと思います。主旨ご理解の上ご協力をお願いいたします。

親里の集い

- 会場：『五講堂』おやさとやかた東左5棟4階講堂
- プログラム 12:30 開場
- 13:00 開会の辞 中西 吉次 教区長
- 13:15 記念講演 講師 諸井道隆 先生
- 14:30 閉会の辞 山崎房生 教区布教部長



● 記念講演

諸井道隆先生

本部准員
道友社 社長
山名大教会長

「親里の集い」参加にあたってお願い

■ 献米団参「親里の集い」にご参加の皆様へ
支部を通して「参加カード」をお配りいたします。
当日ご参加の際には、事前にご記入の上、会場の受付にご提出ください。尚、受付にも予備カードを備えております。ご協力をお願いいたします。

参加カード 滋賀教区
献米団参・親里の集い
立教188年11月26日

- ・教会または布教所ごとに記入ください。
- ・所属が同じであれば各名をまとめて記入できます。
- ・当日会場の受付にご提出ください。
- ・QRコードからの提出もOKです。
- ・神聖での携帯スマホの使用はご遠慮ください。

教 会 名 (布教所名)				
支部名	大 津	江 西	江 南	江 北
	江 東	江 東 南	湖 北	西 湖
① 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
② 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
③ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
④ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
⑤ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
⑥ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
⑦ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般
⑧ 氏名				
教会民	布教所民	ようぼく	少年会員	一般

滋賀教区献米団参

11月26日(水)

親里の集い

- 記念講演
道友社 社長
諸井道隆先生



- 期 日：立教188年11月26日(水)
- 会 場：『五講堂』
おやさとやかた東左5棟4階講堂

- プログラム
- 12:30 開 場 (受付開始)
- 13:00 開会の辞 中西教区長
- 13:15 記念講演 諸井道隆先生
- 14:15 閉会の辞 山崎布教部長
- どなた様もご参加いただけます
誘い合わせてご来場ください